

飛沫感染防止を目的としたビニールシートについて

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の一環として、飛沫感染を防ぐために「ビニールシート」を設置するときには、燃えにくい素材のものを使用し、裸火等に接しないようご注意ください。

また、以下の3つのポイントを確認して設置してください。



ポイント1 火気の近くに設置していませんか？

ビニールシートは燃えやすい素材であるため、コンロなどの火気や発熱する照明器具等から距離や間隔をとって設置してください。

ポイント2 消防用設備等の障害になっていませんか？

自動火災報知設備の感知器やスプリンクラーヘッドの付近に設置すると、火災が発生した際、火災を感知しない場合や散水障害となる場合があります。必要に応じて設備から距離や間隔を開けるようにしてください。

ポイント3 避難の支障になっていませんか？

避難口や誘導灯が見えにくくなる場所は避けて設置してください。

すでに火災に至ってしまった事例もあります！

店舗（たばこ売場）で販売しているライターを試しに点火したところ、新型コロナウイルス感染症対策の飛沫防止シートに着火したものの。

濃度が高い消毒液の使用にご注意ください！

濃度の高い消毒液を火がついたカセットコンロ近くに噴霧すると、引火する場合があります。また、消毒液が乾ききっていない状況で火気を近づけないようにしましょう。